

令和6年度 学校経営計画

人生の礎となる生きる力の育成

「たった一人しかいない自分のよさをのびのびと発揮したった一度しかいない一生を自らの意思でいきいきと切り拓く力」の育成
重点項目 共生社会を形成する豊かな心の育成 児童生徒指導の充実 確かな学力と健やかな体の育成 グローバル教育の推進
 ふるさとを生かした学習の充実 学校・地域における教育環境の整備 教職員の資質・能力の向上

児童の実態

- ・明るく素直で礼儀正しい。
- ・思いやりがあり、上級生は下級生の面倒をよく見る。
- ・基本的な生活習慣や学習習慣が十分ではない。

西方の風土で育む人づくり



西方ブロックめざす子ども像

保護者・地域の実態

- ・教育への関心が高く、学校に協力的である。
- ・通学範囲が広く、危険箇所も多い。安全指導に意を用いる必要がある。

自主・敬愛・剛健

(学校・家庭・地域が一体となって西方の子どもを育てる)

学校教育目標

○なかよく助け合う子〈徳〉 ○元気で明るい子〈体〉 ○よく考え自ら学ぶ子〈知〉

スローガン: **元気・やる気・笑顔**

目指す児童像

- 自他を尊重し思いやりのある児童
- 心身ともに健康でたくましい児童
- 進んで楽しく深く学ぶ児童

目指す学校像

- 児童が、毎日元気に登校したくなる学校
- 地域、保護者に信頼され、子どもを通わせたい学校
- 安心安全できれいな学校

目指す教職員像 (同僚性)

- 人間性豊かで信頼される教職員
- 研修に努め指導力のある教職員
- 教育的愛情と使命感のある教職員
- 同僚性を基盤とし協働する教職員

学校経営方針

児童ファースト・チーム西方

- 1 3ブロックを指導の核として、全職員が同一の方向性を持ち学校運営に参画する。
- 2 教師力を高め、児童と共に歩み、共に成長する教職員集団を目指す。
- 3 一貫性のある教育の充実と、地域に信頼される学校づくりに努める。(小中一貫・地域連携)

努力点・具体策

なかよく助け合う子 ○豊かな心ブロック	元気で明るい子 ○健康な体と安全ブロック	よく考え 自ら学ぶ子 ○確かな学力ブロック
(1)道徳教育の充実 (2)人権教育の充実 (3)児童指導の充実 (4)特別活動を中心とした豊かな体験活動の推進	(1)健康教育の推進 (2)体力の向上 (3)安全教育の徹底	(1)学習指導の改善・充実と授業力向上 (2)特別支援教育の充実 (3)思考力・判断力・表現力等を高める指導の充実 (4)情報教育の充実 (5)総合的な学習の時間の改善
教育環境の整備	地域と共にある信頼される学校づくり	
(1)安心して学べる学校環境整備 (2)指導力を高める教職員研修の充実 (3)互いの人格を尊重し合い、教職員相互の協働体制に満ちた職員室(同僚性)	1 一貫教育の充実 (1)小中一貫教育の推進 (2)小小連携の充実 (3)幼保小連携、交流	2 地域との連携 (1)学校運営協議会の充実 (2)アシストネットの活用 (3)家庭や地域への積極的な情報提供と連携

西方ブロック学力向上推進研究 (2年目)

学校課題

学び合う力を高める学習指導の在り方

～対話を通し、自分の考えを深め、学びを楽しむ指導の工夫・改善～